

带状疱疹ワクチン

～定期接種と任意接種について～

2025/6作成



ASAI clinic

医療法人

浅井内科

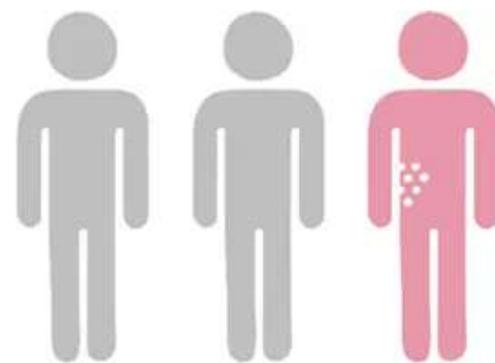
带状疱疹とは

带状疱疹は、**水ぼうそうと同じウイルス**で起こる皮膚の病気です

体の左右どちらかの神経に沿って、痛みを伴う赤い発疹と水ぶくれが多数集まって帯状に生じます

80歳までに約3人に1人が発症
すると言われています

日本人は**約90%の人が水痘・带状疱疹ウイルス(水ぼうそうと同じ)**を持っているため、**誰でも発症する可能性があります**



80歳までに
約3人に1人が発症

带状疱疹ワクチン定期接種



令和7年度から带状疱疹ワクチンの定期接種が始まります

定期接種対象者 → 定期接種

令和7年度(令和7年4月1日～令和8年3月31日の間)に
65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方
(令和7年度のみ100歳以上の方も含む)

対象年齢ではない方 → 任意接種(一部費用助成)：従来の制度

令和7年度に
50歳以上で定期接種対象年齢ではない方

上記のように2つの接種パターンがあり、非常にわかりにくい制度になっていますので少しでも理解しやすくなるように資料を作成しました。
接種を考えている方、または相談したい方は資料を読んでいただき、
診察時に医師にご相談ください

定期接種について



対象者	<p>①対象年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方 (令和7年度のみ100歳以上も対象)</p> <p>②満60歳以上65歳未満のヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫低下で日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方</p> <p>※接種歴がある方は対象外</p>
ワクチン種類	ビケン：1回 シングリックス：2回
接種費用	<p>自己負担『窓口で支払い』</p> <p>ビケン：3500円</p> <p>シングリックス：9000円/1回 →計18000円/2回</p> <p>※非課税世帯・生活保護世帯は無料</p>
実施期間	7月1日～翌年3月31日
予診票	6月下旬に一斉発送予定
注意事項	<ul style="list-style-type: none">・ビケンで1回接種済みの方は対象外・シングリックスで1回接種済みの方は2回目のみ定期接種対象・シングリックス2回目接種が年度を越えた場合は全額自己負担になる <p>※定期接種対象年度内に接種しなかった場合は、任意接種（一部費用助成）の対象からも外れ、全額自己負担での接種になる</p>

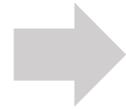
任意接種（一部費用助成）について



対象者	接種日に50歳以上
ワクチン種類	ビケン：1回 シングリックス：2回
接種費用	助成額；接種費用から差し引いて窓口で支払い ビケン：4000円 シングリックス：10000円/1回 →計20000円/2回 接種費用（当院の場合） ビケン：8000-4000=4000円 シングリックス：22000-10000=12000円/回 →計24000円/2回
実施期間	4月1日～翌年3月31日
予診票	予診票は発送されない（病院で予診票を準備しています） 希望者は自己申告
注意事項	<ul style="list-style-type: none">・令和5年度～6年度に実施されていた従来の制度・令和7年度も実施されるが、令和8年度以降に継続となるかは未定（市の予算・方針次第で中止となる可能性あり、令和7年度から中止の自治体あり） ※定期接種対象年度の次年度以降は対象外となり、全額自己負担での接種になる

定期接種の対象は？ 例えば、

令和7年5月12日に
65歳になった方



定期接種対象者

現在79歳
令和8年3月3日誕生日
(80歳になる)



令和7年度
(令和7年4月1日～令和8年3月31日の間)に
65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、
95歳、100歳になる方及び100歳以上

令和8年2月14日に
76歳になる方



定期接種対象外

令和7年6月時点で70歳
10月1日誕生日



令和7年度に
50歳～64歳になる



**任意接種(一部費用助成)
が利用可能**

今年度定期接種対象者の方

定期接種の対象になるのは生涯で一度のみです
令和8年度以降は任意接種(一部費用助成)の利用もできません
→全額自己負担になります

任意接種(一部費用助成)

令和8年度以降に継続されるかどうか未定です
(豊橋市の予算及び方針次第です。今年度から中止になった自治体もあります)
継続しなかった場合は定期接種対象になるまでの間の
費用助成がありません
(例えば50歳の方の場合は、65歳までの15年間待つことになります)

ワクチン接種について考えてみましょう



今年度定期接種対象者の方

带状疱疹ワクチンを接種しないと決めている方以外の方は、接種するかどうかをぜひとも考えてみてください
制度を利用できるのは今年度のみです

任意接種(一部費用助成)

定期接種までの期間が長い方は、(来年度以降制度が継続される保証がないため)今年度の接種を検討しましょう
定期接種と任意接種(一部費用助成)との価格差はシングリックス2回接種で6000円です。もし带状疱疹にかかってしまうと診察・薬剤費がかかり、痛みによる生活への支障が出る場合があります

接種するかどうかはあなた次第

接種するかどうかの選択は自由です

帯状疱疹は、誰でも発症する可能性がある病気である

かからない方がよいし、かかったとしても軽く済む、後遺症が残らない方がよい

ワクチン接種に費用はかかるが、発症した際の診察・薬剤費及び痛みなどの辛さはワクチン費用を越えてしまう可能性が十分にある

ワクチンは発症・後遺症予防に一定の効果が示されています。費用助成の期間は限られていますので接種を前向きに考えてみましょう

带状疱疹ってどんな病気？

何が原因なの？

どんな症状なの？
何が困るの？

治療法は？

予防方法は？

带状疱疹について
正しく知ること
でワクチンの必要性を
理解しましょう

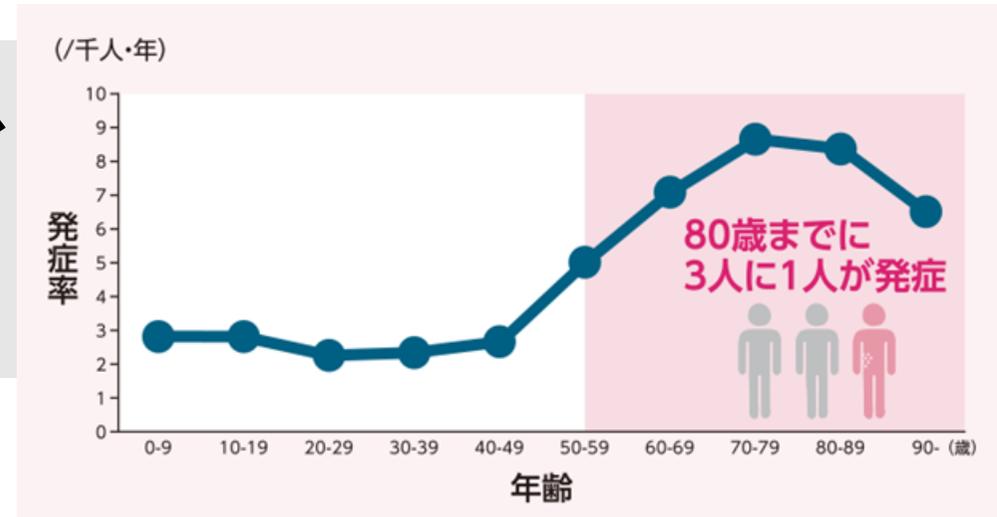


带状疱疹の原因

带状疱疹の原因は水ぼうそうと同じウイルスで、**日本人成人の約90%以上**の体内に潜んでいます

加齢や疲労、ストレスで免疫機能が下がると、ウイルスが活性化して带状疱疹を発症することがあります

50歳代から発症率が高くなり、80歳までに約3人に1人が発症すると言われています



帯状疱疹の症状

帯状疱疹の初期症状は、
皮膚の痛みや**違和感・かゆみ**です

続けて皮膚症状が現れると、
ピリピリと刺すような痛みとなり、
夜も眠れないほど激しい場合が
あります

発見が遅れて皮疹が広がってしまうと
痛みが強くなったり、後遺症として痛みが
長期間残ってしまうことがあります
背中や腰、頭など自分で見えない場所に
皮疹が出ると自分で気づきにくい場合も
あります



带状疱疹の発症する部位

带状疱疹の症状は通常、
体の左右どちらかの神経に沿って帯状に現れます

多くは上半身にみられ、
**上肢～胸背部が約30%、
腹背部が約20%**です

带状疱疹は目や耳や顔にも
症状が出ることもあります

顔に発症した場合は、顔面神経麻痺や
視力低下・失明などの合併症を起こす
ことがあります



頭部～顔面	17.6%
頸部～上肢	14.5%
上肢～胸背部	31.2%
腹背部	19.6%
腰臀部～下肢	17.2%

带状疱疹の合併症：带状疱疹後神経痛(PHN)

带状疱疹の合併症として、皮膚症状が治った後も痛みが続く「**带状疱疹後神経痛(PHN)**」が知られています

PHNの痛みは、

「電気が走るような痛み」「焼けるような痛み」
と表現され、日常生活に深刻な影響を及ぼします

50歳以上で带状疱疹を発症した人の約 2割がPHNになるといわれており、**80歳以上**の高齢の方では約 3割とより高くなります。
数か月～1年以上痛みや違和感が続くことがあります



带状疱疹の治療法

発疹やそれに伴う痛みに対する治療

抗ウイルス薬

痛み止め

带状疱疹後神経痛に対する治療

痛み止め

(鎮痛補助薬、オピオイド鎮痛薬など¹⁾)

带状疱疹の治療は、原因となっているウイルスを抑える抗ウイルス薬と、痛みに対する痛み止めが中心となります

带状疱疹の痛みは発疹とともに現れる痛みと、その後、神経が損傷されることにより長く続く痛みに分けられ、それぞれに合った痛み止めが使われます

带状疱疹の予防

带状疱疹の予防には、
規則正しい生活習慣や適度な運動が大切です

50歳以上の方は、**带状疱疹の予防接種**を受ける
ことができます

接種ができない人、あるいは注意を必要とする人も
いますので、接種については医師にご相談ください

予防接種をすると、ウイルスに対する免疫機能が
強化されます
予防接種は带状疱疹を完全に防ぐものではありませんが、
発症を抑える効果が期待されます



带状疱疹ワクチンについて

ビケン

生ワクチン

シングリックス

不活化ワクチン

予防効果
有効期間

接種方法
費用

副反応
接種対象外

2種類のワクチンがあり、それぞれ特徴がある

予防効果
有効期間

ビケン

シングリックス

発症予防
PHN軽減

PHN:帯状疱疹後神経痛

51.3%[※]
66.5%

97%
88%

有効期間

5年程度

12年以上

効果はシングリックスの方が高い
(70歳以上はビケンの効果低下)

※ビケンは70歳以上
で効果低下あり

70～79歳：41%
80歳以上：18%

接種方法 費用

ビケン

シングリックス

接種方法

皮下注射
1回

筋肉注射
2回

2回目は2か月後～6か月以内

費用(自費)

8000円

1回22000円
計44000円

接種助成あり
定期・任意助成

定期:3500円
任意:4000円

定期:18000円(2回)
任意:24000円(2回)

接種回数、費用負担はビケンの方が軽い

副反応
接種対象外

ビケン

シングリックス

副反応

注射部位腫れ・痛み
倦怠感など

注射部位腫れ・痛み
発熱、頭痛、倦怠感など
※ビケンよりやや強い

接種対象外

免疫抑制者
抗がん剤・リウマチ薬・
ステロイド使用中など

ビケンが使用できない
免疫抑制者も接種可

シングリックスはビケンより副反応が強いが、
免疫抑制者も接種できる

シングリックス副反応について

- ✓多くの方に注射部位の痛みや腫れがあらわれます
副反応の持続日数の中央値は3日でした
- ✓副反応が出るかどうかは個人差があります
発熱・頭痛などについては解熱鎮痛剤で対応しましょう

シングリックス接種後7日間に起こった主な副反応

注射した部位	痛み (78%)	赤み (38%)	腫れ (26%)
注射部位以外	筋肉痛 (40%)	疲労 (39%)	頭痛 (33%)
	悪寒 (24%)	発熱 (18%)	胃腸症状 (13%)

() は副反応が起こった人の割合

带状疱疹ワクチンの特徴について



		ビケン (生ワクチン) (*1)	シングリックス (不活化ワクチン)
定期接種 自己負担額 (*2)		3,500円	9,000円/1回 計18,000円
任意 接種	費用 助成	4,000円の助成 接種費用 4000円	10,000円/1回 計20,000円の助成 接種費用 計24,000円
	自費	8,000円	22,000円/1回 計44,000円
接種回数		1回	2回 (*3) (2回目の接種は2か月以上6か月までの 間隔を置いて接種)
接種方法		皮下注射	筋肉注射
発症予防		<u>50%</u>	<u>97%</u>
50代		69.8%	96.6%
60代		64%	97.4%
70代		41%	90.0%
80代		18%	89.1%
带状疱疹後 神経痛 抑制効果		66.5%減少	88.8%減少



※1.上表「ビケン」(生ワクチン)の効果などのデータはZOSTAVAX®（米国）のデータを引用。
 ビケンはZOSTAVAX®と本質的に同じ薬剤と認められています。
 ※2.生活保護世帯の方・令和7年度の市県民税非課税世帯の方は無料です。
 ※3.シングリックスは2回接種が必要です。2回目の接種が期間外になった場合は全額自己負担となります。

効果や有効期間を考えると**シングリックス**が
オススメです

費用面や接種するかどうかで悩まれる場合は、
ビケンを接種するのも一つの方法ですが、
効果及び有効期間について理解の上で
接種を決めてください

70歳以上の方では**ビケン**の有効率低下がある
ため、**シングリックス**をオススメです

ワクチン接種することを決めている場合は、

シングリックス接種をオススメします

ワクチン接種するかどうかを迷う場合は、

ビケンでもよいので接種をオススメします

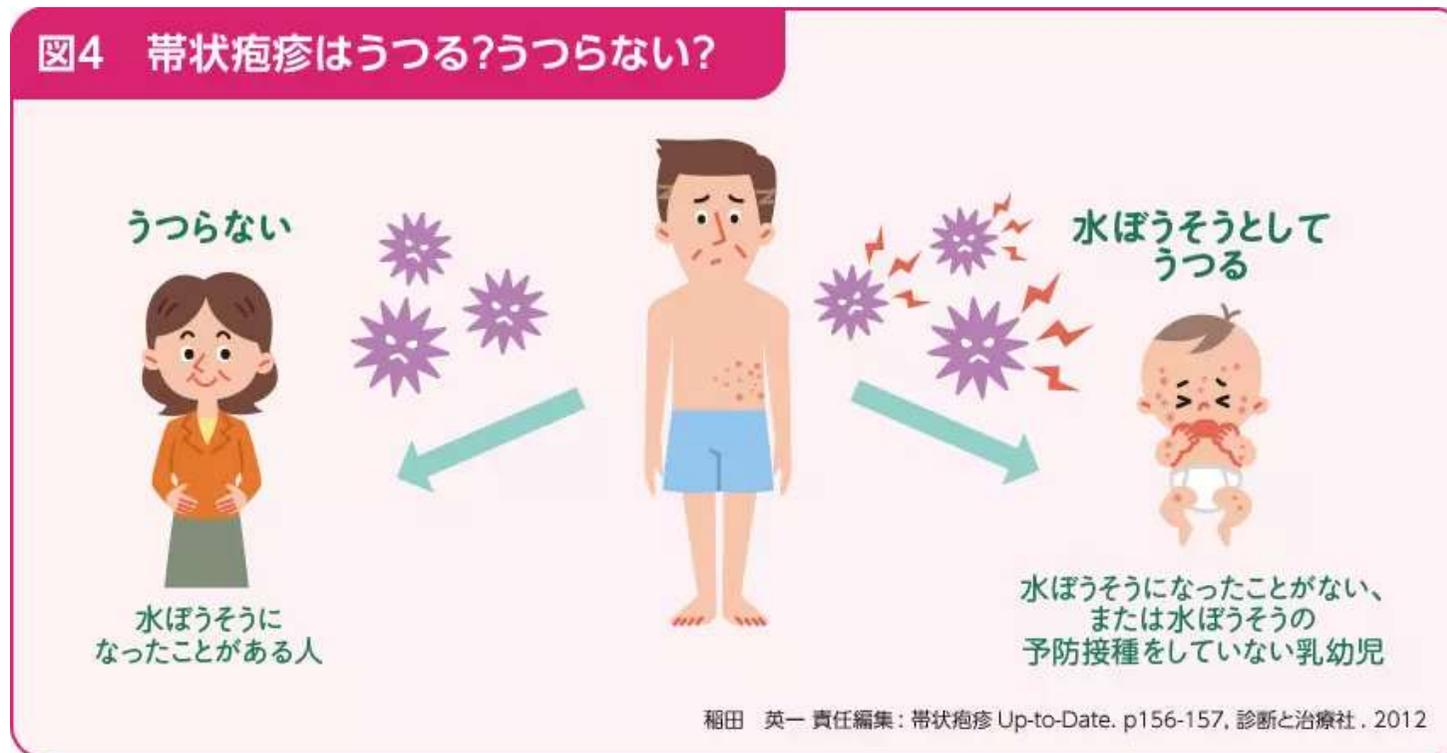
★当院では、2023年4月～ワクチン費用助成開始後はほとんどの方がシングリックスを選んでいきます

带状疱疹は他の人にうつるの？

病気そのものがうつることはありません

ただし、ウイルスをうつしてしまう可能性はあります(成人の場合は約90%の人がすでにウイルスを持っています。水ぼうそうとして乳幼児にうつる可能性はあります)

図4 带状疱疹はうつる?うつらない?



どんな人がかかりやすいの？

基礎疾患のある方は、
带状疱疹の発症リスクが高くなるという報告があります

がんや悪性リンパ腫などの病気になること
及び治療による免疫低下状態にある方や
リウマチなどの治療で免疫低下が起こる
場合に带状疱疹発症リスクが上がります
また潰瘍性大腸炎・クローン病の治療薬で
も発症リスクがあがるものがあります

高血圧、糖尿病、腎不全など一般的な病気
でも発症リスクが高くなるという報告も
あります

带状疱疹の発症に関連があると報告された17疾患*のある患者さんを対象にした
調査・分析では、発症のリスクはそれぞれ以下ようになっていました。

高血圧がない方に比べて、ある方は	約1.9倍
糖尿病がない方に比べて、ある方は	約2.4倍
関節リウマチがない方に比べて、ある方は	約2.0倍
腎不全がない方に比べて、ある方は	約2.2倍
悪性リンパ腫がない方に比べて、ある方は	約8.4倍
全身性エリテマトーデスがない方に比べて、ある方は	約4.1倍

※「その疾患がない方」とは、17疾患のうち、対象となる疾患がなかった方を指します。たと
えば、「高血圧がない方」というのは、17疾患のうち高血圧の疾患がなかった方を指しま
すが、いずれかの疾患がある方です。

* 带状疱疹の発症に関連があると報告された17疾患

脳腫瘍、肺がん、乳がん、食道がん、胃がん、大腸がん、婦人科がん、悪性リンパ腫、全身性エリテマトーデス、
関節リウマチ、シェーグレン症候群、糖尿病、高血圧、腎不全、椎間板ヘルニア、白内障、うつ病

带状疱疹は再発するの？

带状疱疹になると、
その原因となる「水痘・带状疱疹ウイルス」への免疫ができます

しかしその後、加齢や疲労、ストレスなどによって免疫機能が低下すると再発することがあります

過去にかかっても繰り返し発症することがあります

そのため予防することが大切です



ワクチン接種のきっかけは？

自分が带状疱疹になり辛い思いをした

家族・知人が带状疱疹になり辛そうだったから

テレビCMや新聞・雑誌でワクチンについて知ったから

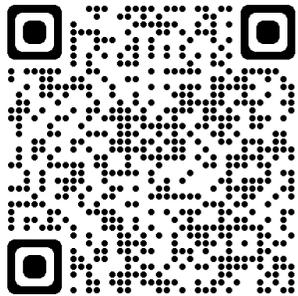
院内ポスターを見たり、ワクチンについての説明が聞こえて気になったから

防げる病気は防ぎたいから



带状疱疹はかかると痛みや後遺症で辛い思いをされることがよくあります
ワクチン接種は、带状疱疹を完全に防ぐものではありませんが、
発症を抑える効果及び後遺症を起こす確率を下げることで期待されます

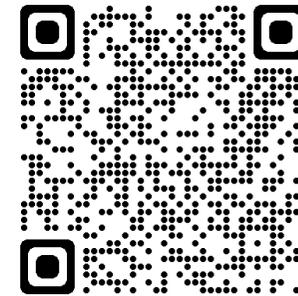
带状疱疹予防.jp
たいじょうほうしん



<https://taijoughoushin-yobou.jp/>

带状疱疹についてのホームページです
待合室パンフレットコーナーに带状疱疹についての冊子がありますのでご自由にお取りください

豊橋市ホームページ
带状疱疹ワクチン接種費用の一部助成について



<https://www.city.toyohashi.lg.jp/53980.htm>

豊橋市ホームページの带状疱疹ワクチン接種費用助成についてのリンクです
同じページに定期接種リンクもあります

病気の予防(ワクチン接種)に関心がある方



肺炎球菌 ワクチン

肺炎の原因となる肺炎球菌感染を防ぐワクチンです。65歳の1年間には公費助成利用での接種が可能です。初回から5年後以降の追加接種もオススメしています

RSウイルス ワクチン

60歳以上の心臓・肺の病気や糖尿病など基礎疾患がある方、免疫低下がある方の重症化及び死亡リスクがあるRSウイルス感染症に有効なワクチンです

待合室パンフレットコーナーに肺炎球菌ワクチン、RSウイルスのパンフレットがありますので関心のある方はご自由にお持ちください。また当院ホームページにもまとめてあるのでご参照ください